

# 一般質問予定表

令和7年第4回定例会（第4号）

7番 福岡進二 議員（ネット岩出）

【一問一答方式】

1 高齢者のいきいきとした生活について

- ① 介護予防事業での自主グループ数は。また、参加人数は。
- ② 今年度の敬老会事業の内容は。また、昨年度と比較して、参加人数及びお弁当の申込数は。
- ③ 70歳という節目で何かできることは。

2 生活保護の現状について

- ① 被保護世帯数及び被保護者数並びに生活保護相談件数及び生活保護申請件数の推移は。また、物価高騰は影響しているのか。
- ② ケースワーカーの資格別の人数は。また、ケースワーカー1人当たりの被保護世帯数（ケース数）は。

9番 大上正春 議員（公明党議員団）

【一問一答方式】

1 マイナンバーカードの更新手続について

- ① マイナンバーカードの有効期限が10年、電子証明書の有効期限が5年になっているが、市民の認識はどの程度であると判断しているか。また、更新手続の状況は。
- ② 令和8年度、更新対象となる人数の見込みと更新手続が集中すると予測される時期は。
- ③ 窓口混雑を避けるための対策と今後の課題は。
- ④ 更新忘れないよう周知する方法は。また、高齢者やＩＣＴに不慣れな方への配慮は。
- ⑤ 電子証明書の更新忘れは医療機関での資格確認に影響が出るが、どのように説明し手続の支援をしているのか。
- ⑥ 高齢者、障がいのある方、交通手段が限られている方など更新手続が難しい方への支援は。

2 男性へのHPVワクチン接種について

- ① 男性へのHPVワクチン接種について、積極的に情報提供する考えは。
- ② 医師会と連携し、リーフレットの改善、学校を通じた周知、相談機会の確保など、理解促進の施策は。
- ③ 全国約60自治体が任意接種への独自助成を実施しているが、実施する場合の財政負担や効果について先進自治体を調査研究する考えは。また、市民ニーズを把握する考えは。
- ④ 任意接種への市独自助成について見解は。

3番 西野峻也 議員（創生岩出）

【一問一答方式】

1 空き家対策について

- ① 空き家の利活用に対する市の考えは。
- ② 二地域居住の推進に対する市の考えは。

2 健康増進施策について

- ① 健康ポイント事業の登録者数は。
- ② 特定健診の受診率は。

10番 田畠正昭 議員（公明党議員団）

【一問一答方式】

1 物価高騰対策について

- ① 物価高騰対策として、どのような支援を考えているのか。

2 子どもの発達障害・発達特性の健診について

- ① 就学時健診、5歳児健診の取組内容は。

3 火災による被災者支援について

- ① 火災による被災者の行政手続など、支援体制は。

12番 尾和正之 議員（郁青青クラブ）

【一問一答方式】

1 不法投棄問題と防止対策について

- ① 不法投棄への対応は。また、その把握方法は。
- ② 過去3年間の不法投棄の件数は。
  - ・ 投棄した者が特定できずに市が処理した件数
  - ・ 処理費用
  - ・ 市民からの通報・苦情・相談件数
- ③ 不法投棄防止のための対策は。また、今後の方針は。
- ④ 不法投棄された廃棄物は誰が処理をするのか。
- ⑤ 関係機関との連携は。

13番 牛田佑佳 議員（郁青青クラブ）

【一問一答方式】

1 高齢者移動支援の現状と今後の方向性について

- ① 高齢者や買い物弱者などの移動困難者の実態調査や現状把握はできているのか。
- ② 買い物や通院が困難となった高齢者の相談窓口は。
- ③ 免許返納者や運転が難しくなった高齢者に対し、移動手段をどのように確保していく考えか。

2 病児保育の現状と課題について

- ① 本市の病児・病後児保育の現状をどのように把握しているか。
- ② 病児保育事業の定員は十分か。拡充の考えはあるか。
- ③ いわで・きのかわファミリー・サポート・センターには病児保育が可能なスタッフ会員が何名いるのか。

1 全市民への物価高騰対策について

- ① 重点支援地方交付金について、市の配分見通しは。また、推奨事業メニューを年内で予算化するのか。
- ② 市における物価高騰対策は何か。

2 子育て支援策の充実について

- ① 国民健康保険税の子どもの均等割額の廃止は、子育て支援になるが市の見解は。
- ② 国に対し、国庫負担の増額により「均等割額」を廃止すべきと意見書を提出する考えは。
- ③ 18歳以下（高校卒業年齢まで）の均等割額の減免措置を実施する考えは。

3 結婚支援事業の現状と今後の方策について

- ① 結婚支援事業を行政が担う意義は何か。
- ② 結婚支援事業の内容と実績は。
- ③ 結婚支援事業のうち、特に独身男女の出会いを応援する婚活パーティーの目的及び成果指標は。また、実績は。